

機械器具 16 体温計
管理医療機器 皮膚赤外線体温計 17888000

ニプロ非接触体温計 NT-100B

【禁忌・禁止】

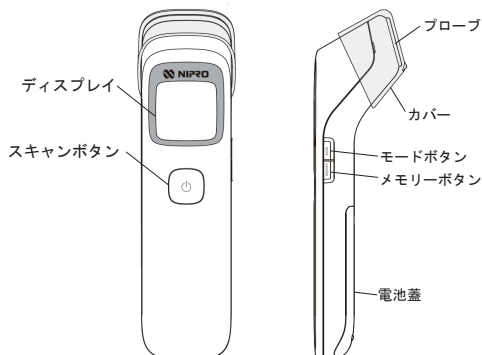
1. 使用方法

- 1) プローブは汚れたまま使用しないこと。〔測定誤差の要因となる。〕

【形状・構造及び原理等】

本品は額から体温を測定する皮膚赤外線体温計である。

1. 形状・構造



2. 電氣的定格

定格電圧	DC3V
電源	単四形電池2本
電撃の保護	内部電源機器、BF形装着部

3. 仕様

体温計モード	測定範囲：32～43℃ 測定誤差：35～42℃は±0.2℃ 上記以外は±0.3℃
温度計モード	測定範囲：0～100℃

4. 使用条件

温度	10～40℃
湿度	30～85%RH（ただし、結露なきこと。）

5. 原理

本品は、体表面上の赤外線放射量を測定することで、同部位の温度を測定する。

【使用目的又は効果】

体表面上の体温を測定するために用いる。

【使用方法等】

1. 使用準備

- 1) 本品に単四形電池を取り付け、必要に応じて温度単位の設定を行います。

2. 測定

- 1) スキャンボタンを押して、本品の電源をONにします。
2) モードボタンを押し、測定対象に合わせて測定モードを設定します。
3) 体温計モードの場合
(1) 額に汗がないよう、又は前髪がかからないようにします。
(2) プローブを2～3cm離れた状態で額中央に向け、スキャンボタンを押します。
(3) 体温を測定し、ディスプレイに体温が表示されます。
* (4) 測定体温が38.0℃以上で、ディスプレイに注意アイコンが表示され赤いバックライトが点灯します。

4) 温度計モードの場合

- (1) プローブを物体表面から5cmほど離れた状態で、スキャンボタンを押します。
(2) 物体表面温度を測定し、ディスプレイに温度が表示されます。また、スキャンボタンを押し続けると、その間は物体表面温度を連続して測定、表示することができます。

5) 測定終了

- (1) 本品はいずれかのボタンを押さない状態が30秒続くと、自動的に電源がOFFになります。
(2) 過去の測定結果を参照したい場合は、スキャンボタンで電源をONにしてから、メモリーボタンを押して参照します。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 電池蓋は正しく閉じているか確認してください。

2. 使用方法を守って使用してください。

3. 測定精度を保つため、プローブは常に清潔に保ち、直接触れないでください。

- **4. 額からの体温測定は、汗、皮脂及び周囲環境等の影響を受けて正しい温度を表示できない場合があるため、注意して測定してください。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 体温計モードで測定する場合は、運動、入浴直後の測定を避けること。〔測定誤差の要因となる。〕
2) 本品は室温に十分ななじませてから使用すること。
3) 携帯電話のような電磁波を発生する機器からは離して使用すること。〔故障、誤動作の原因となる。〕
4) 強い静電気及び磁場が発生する場所は避けること。〔測定精度に影響を与えるおそれがある。〕
5) 本体に落下等の衝撃を与えないこと。〔破損のおそれがある。〕

2. 不具合・有害事象

1) その他の不具合

- (1) 本品の破損、故障
(2) 動作不良

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿、ホコリの多い場所、活性ガス及び振動等が発生する場所を避けて保管すること。
2) 保管条件
(1) 周囲温度：-20～60℃
(2) 相対湿度：30～85%RH（ただし、結露なきこと）

2. 耐用期間

3年〔自己認証（自社データ）による〕

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

- 1) 本品使用後は下記保守を行うこと。
(1) 乾いた柔らかい布又は水で薄めた中性洗剤で拭いた布をよくしぼって本品（プローブを除く）を清掃する。
(2) アルコール消毒剤で浸した綿棒でプローブを清掃する。
詳細は取扱説明書を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

**製造販売（お問い合わせ先）

ニプロ株式会社

フリーダイヤル:0120-226-410

受付時間：9:00～17:15（土・日・祝日を除く）

製造

Taidoc Technology Corporation

台湾

〔Taiwan〕

取扱説明書を必ずご参照ください。



ニプロ株式会社